

2024年10月期第2四半期 連結決算の概要

2024年6月13日
株式会社トップカルチャー

(1) 総括

当社グループの2024年10月期第2四半期連結決算（2023年11月1日～2024年4月30日）は、以下の通りです。

- ・売上高：97億92百万円（前年同期比 95.4%）
- ・営業損失：1億62百万円（前年同四半期営業損失 1億66百万円）
- ・経常損失：1億92百万円（前年同四半期経常損失 1億95百万円）
- ・親会社株主に帰属する四半期純損失：2億18百万円（前年同四半期純損失 2億44百万円）

事業転換における売上の状況

※収益認識基準適用前の総額売上高 (既存店比較)	当年	前年	前年差	前年比
■蔦屋書店事業	9,077	9,693	△616	93.6%
■トップブックス(ふるいち)店舗	1,231 ※1	927	304	132.7%
小売店舗事業計	10,308	10,620	△312	97.1%
(全店比較)	当年	前年	前年差	前年比
■蔦屋書店事業	9,337	10,330	△993	90.4%
■トップブックス(ふるいち)店舗	1,247	927	320	134.4%
小売店舗事業計	10,584	11,257	△673 ※2	94.0%

※1.上記は、ゲーム・トレカ事業の転換効果を考慮した比較としております

※2.閉店店舗による影響 △543百万円（前期閉店と合わせ10店舗）

(2) 連結業績の要素別分析

今期は、中期3ヵ年計画の初年度となります。「持続可能な書店創りへのチャレンジ」を経営方針として掲げ、収益性の高い店舗モデルの再構築に努めるとともに、読書文化の継承を引き続き推進してまいりました。

昨年10月に、新たな出版取次のパートナーとなりましたトーハン様との連携強化により、書籍の品揃えの充実を図るとともに、オリジナル企画を多数展開、EC販売も順調に拡大しました。さらにはトーハン様物流倉庫と連携し、これまで取引先よりそれぞれ店舗へ直送していた雑貨文具についても、トーハン様倉庫から書籍と同梱して配送させる仕組みを構築いたしました。これにより物流コストの安定化と書籍と物販が同時配送されることによる店舗作業の効率化を図ることが可能となりました。

また昨年に引き続き、ゲーム・トレカ事業の“ふるいち”への転換を3店舗、ガシャポンバンダイオフィシャルショップ6店舗への導入を継続して推進してきたほか、多くの店舗で様々なイベント開催やPOPUPショップの強化により来店機会や体験価値を創出してまいりました。

さらには3月に宮城県に蔦屋書店イオンタウン仙台泉大沢店（866坪）がオープンし、当期間への売上増加に寄与しております。同店は、当社書店の中でも最大級の書籍在庫30万冊を取り揃えており、特撰雑貨文具においても、これまでに取扱いのない新規商材を拡充しております。首都圏で展開する高級ブランドの商品を定番棚として設置しているほか、全国から有名な和菓子等を取り寄せたPOPUPショップも展開しており、大変好評な店舗となっております。

子会社においては、前期6月に子会社化しました飲食事業の売上が連結売上高に寄与、事業個別の売上も前年を大きく上回っており、順調に推移いたしました。

しかしながら、グループ全体としましては、蔦屋書店事業8店舗の閉店による影響により、連結売上高が減少いたしました。

利益面につきましては、徹底したコスト管理を行ってまいりましたが、人件費の上昇や3店舗の閉店にとともなう作業費や修繕費などによる閉店コスト増加、及び新店開業による先行コストが発生し、当期間の損失に影響いたしました。

(3) 今後の展望

第3四半期以降も中期3ヵ年計画に掲げております方針に従い、「持続可能な書店創りへのチャレンジ」を実施するべく、収益性の高い店舗モデルの再構築を進めてまいります。

引き続きトーハン様との連携を強化し、書籍のオリジナル企画を不断に展開し続けていくとともに、一方でEC店舗の出店拡大も予定しており、リアルとネット両軸で売上創造と顧客拡大に努めてまいります。さらに物流網の更なる拡大により、雑貨文具全体の商品調達の効率化をさらに推進するとともに、当社以外の書店様へ当社取扱いの雑貨文具商品の展開を進めることで、相乗効果を創出してまいります。

また物販商品については、コスメセレクトショップの展開拡大、新規取扱いのファッションアイテムの導入、及びこれまで地方では取扱いのない高級食品ブランドを導入拡大するなど、売場・商品の拡充を図ってまいります。

以上のとおり、新たな基盤づくりのための積極投資を実施し、読書文化を広げながら多様化したニーズに沿ったライフスタイルを提案、早期黒字化を目指し、持続可能な書店創りを実現してまいります。

本文書に関するお問い合わせ先：株式会社トップカルチャー 取締役財務部長兼管理部長 遠海 武則
〒950-2022 新潟市西区小針4-9-1 電話 025-232-0008